

# 南房総市の15年教育2021



～ 0歳から15歳・保幼小中一貫教育の推進 ～

～ 子どもが地域に誇りと強い思いを持ち、自己の可能性を伸ばす特色ある教育の推進 ～

## 【教育への思い】

南房総市は、千葉県の最南端に位置し、少子高齢が進み、社会・経済的基盤の弱い地域である。その一方で、豊かな自然と人々の温かさに恵まれた地でもある。

「最南端は、最先端」の思いを持ち、その特性を踏まえて、少子高齢等の課題解決に立ち向かい、自らの人生を力強く生きていく子ども達を育てる。

## 【教育の理念】 知・情・意の一体

「知識・技能」の修得は、素直さや豊かな感性などの「情操」と、やり遂げるための強い気持ちや我慢強さなどの「意志」が一体となって可能となる。かけ算九九を身につけるにも、跳び箱を跳ぶにも、指導に素直に耳を傾ける「情」と、諦めずに繰り返す「意」が欠かせない。「知」に関わる活動の中で、「情」と「意」を育てることで「知・情・意の一体」となった心豊かでたくましい人間が育まれる。



## 【具体的実践】

### 1 学力の向上

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても通用する学力」の定着

### 2 南房総学の推進

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても支えとなる、故郷への誇りと強い思い」の涵養

### 3 非認知能力の育成

「幼児期の終わりまでに育ててほしい姿」の中学校卒業までの切れ目ない育成

ア 健康な心と体    イ 自立心    ウ 協同性    エ 道徳性・規範意識の芽生え    オ 社会生活との関わり  
カ 思考力の芽生え    キ 自然との関わり・生命尊重    ク 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚  
ケ 言葉による伝え合い    コ 豊かな感性と表現

### 4 ハイテクとハイタッチ、デジタルとアナログを並立させた保育・教育の展開

「ICTと自然体験、直接体験の良さを活かした教育活動」の展開

「外遊び・運動の機会」の拡大

# 1

## 学力の向上

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても通用する学力」の定着  
 【目標：中学3年生の実力テスト市内平均275点超】



- ・学力向上推進事業補助金 (2,300千円)
- ・南房総市学力調査 (1,701千円)
- ・夏季・放課後学習講座 (8,695千円)
- ・土曜スクール
- ・小学校外国語活動指導者配置事業 (2,354千円)
- ・小学校放課後教育サービス
- ・利用助成券交付事業 (13,006千円)
- ・小学校放課後こどもクラブ
- ・百字で伝える私の思い
- ・教師塾

# 2

## 南房総学の推進

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても支えとなる、故郷への誇りと強い思い」の涵養  
 【目標：「南房総学」の教育課程への位置づけ】

- ・南房総学推進事業補助金 (1,350千円)
- ・「日本一おいしいご飯給食」の推進 (7,000千円)
- ・「南房総市 日本一おいしいご飯給食」出版
- ・給食レストラン
- ・認定農家、認定商店



# 3

## 非認知能力の育成

「中学校卒業まで『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』」の継承  
 【目標：保・幼・小・中の連携の推進と学園としての一体感づくり、  
 学園と教育相談センターの連携の推進、特別支援教育体制の充実】



- 保・幼・小・中一貫型の学校づくり
  - ・「学園推進会議」の充実
- 教育相談の充実
  - ・「教育相談センター」の経営
  - ・教育相談員の配置
  - ・子ども家庭総合支援拠点協議会の充実
- 保育所等特別支援事業 (23,040千円) (保育所・学童保育所への特別支援員配置)
  - ・1歳6カ月児・2歳児歯科・3歳児
  - ・就学時健診での相談活動
  - ・子どもサポート手帳の活用
- 特別支援教育総合推進事業 (113,983千円)
  - ・特別支援教育に係る巡回相談員の派遣
  - ・教育支援相談員による相談窓口の設置
  - ・特別支援教育に係る研修会の開催
  - ・特別支援教育支援員の配置 (幼稚園、小中学校への特別支援員配置)

# 4

## ハイテクとハイタッチ、デジタルとアナログを並立させた 保育・教育の展開

「ICTと自然体験、直接体験の良さを活かした教育活動」の展開  
 【目標：幼保一体の推進と子育てサポート】

- 学習クラウドサービス利用事業 (1,430千円)
- 学習クラウドリアテンドント (4,675千円)
- 地域子育て支援拠点事業 (13,002千円)
  - ・拠点施設管理運営事業
  - ・ファミリーサポートセンター事業
- ・各種相談活動 (家庭児童相談、育児相談、子育て相談) (ことばの相談、発育発達相談) (教育相談、入幼児相談)
- ・学校教育相談員の設置

# 南房総市「15年教育」の概念

自分を見つめる  
『生き方学習』を軸に

小中一貫教育の展開  
(小学校・中学校)

異校種間連携の推進

高校  
中学校  
小学校  
幼稚園

保育所(園)

在宅乳幼児への福祉・支援の充実  
(子育て支援センター)

保幼一貫での保育・教育の充実  
(保育所(園)・幼稚園)

後期(8・9年) 中2・3年  
生きがい求めて  
◇責任ある進路選択  
(情報収集、自己選択・決定)  
◇将来を見据えた学習態度の確立  
(根気強さ、忍耐力)  
◇生きがいある生活の追求  
(自己有用力、感性、品性)

中期(5~7年) 小5~中1  
自分を探して  
◇積極的な生き方の追求  
(自己肯定感、向上心、挑戦)  
◇意欲的な学習の継続  
(目的、我慢強さ)  
◇向上心を持った生活の追求  
(誠実さ、責任感)

前期(1~4年) 小1~小4  
可能性を求めて  
◇自己・他者への積極的な関わり  
(自分の考え、社会性)  
◇学習の基盤と習慣づくり  
(約束、楽しさ)  
◇基本的な生活習慣づくり

就学前期(0~6歳)  
心と体を鍛えて  
◇人間形成の基礎作り  
(興味関心、達成感)  
◇豊かな心づくり  
(興味関心、優しさ、感動)  
◇がんばる心づくり  
(丈夫な体、やりぬく力)

新緑

若葉

双葉

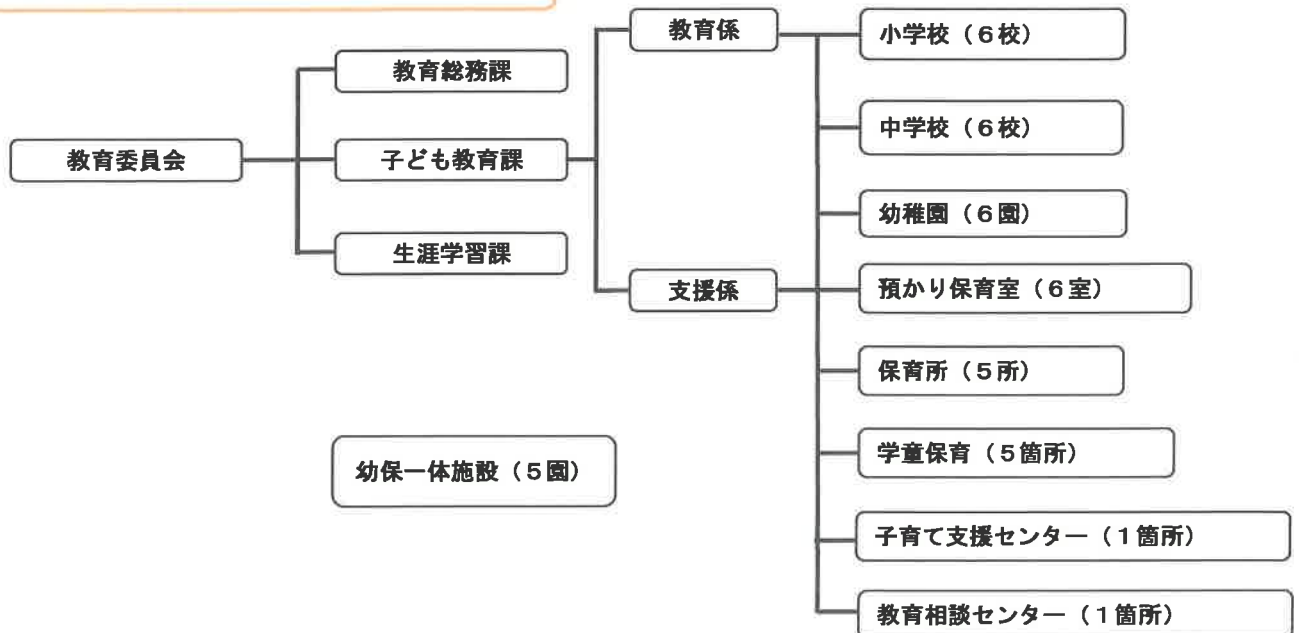
萌芽

十五年教育・地域融合教育

小中九年間で学びを進化させる

保幼六年間で学びの土台を作る

## 教育委員会の組織 (令和3年4月1日現在)



# 南房総市「15年教育」の事業概要一覧

令和3年4月1日現在

NO	事業名	年齢																	対象者	事業内容			
		親子 親																					
		年齢	在宅			小学校	中学校	高校等															
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
1	地域子育て支援拠点事業にこにこひろば																				0歳～幼稚園就園前	たくさんの親子が集まり一緒に遊ぶふれあいの場です。	
2	もぐもぐ教室																					生後4ヶ月～1歳半	離乳食についての講話、調理実習を行います。(要予約)
3	保育所																					生後57日～小学校就学前	仕事や病気を理由に家庭で保育することができない場合に、子どもを預かります。
4	病児・病後児保育																					生後57日～小学校3年生	子どもが病気の治療や回復期で安静を必要とする場合、一時的に子どもを預かります。「わんわんクラブ」(勝山クリニック内)、「こがめちゃん」(亀田ファミリークリニック館山内)
5	保育所等特別支援事業																					0歳～小学校4年生	保育所や学童保育所、預かり保育室で特別に支援が必要な子どもに生活支援員を派遣します。
6	ファミリーサポートセンター事業																					生後3ヶ月～小学校6年生	仕事との両立や子育て中の「育児支援」をねらいとして、援助を受けたい人と援助ができる人が会員となり、「子育て」を地域で支え合う事業です。
7	防災教育事業																					生後57日～中学校3年生	幼児児童生徒の防災能力を高めるために学校等が工夫をして防災に関する訓練や教育を行います。
8	特別支援教育総合推進事業																					生後57日～中学校3年生	特別に支援が必要な乳幼児・児童・生徒を早期に見出し、専門的な相談や面談を行うとともに適切な支援を行います。
9	日本一おいしいご飯給食事業																					生後57日～中学校3年生	地元の農家や商店と連携して地産地消を推進し、日本一おいしいご飯給食をめざします。
10	幼稚園																					4歳～5歳児の幼稚園児	市内在住の幼児を対象に、小学校以降の教育の基礎をつくるための教育を行います。
11	預かり保育室																					4歳～5歳児の幼稚園児	働いている保護者等の家庭を支援し、子どもたちの降園後や幼稚園の休み期間中の生活の安全と健全育成を図る場所です。
12	学童保育所																					小学校1年生～4年生	昼間保護者のいない家庭の小学校児童(4年生まで)に適切な遊び場と生活の場を与え、保育します。
13	小学校外国語活動指導																					小学校1年生～小学校6年生	小学校の外国語活動授業における指導を支援します。
14	南房総学推進事業																					小学校1年生～中学校3年生	児童生徒の故郷南房総市への誇りと強い思いを育てるために、南房総市の自然や産業、地域の特色を学びます。
15	学力向上推進事業																					小学校1年生～中学校3年生	児童生徒の学力及び地域の実態を踏まえ、学校独自の教育及び小中連携の取り組みを構築します。
16	小中学生交流事業																					小学校1年生～中学校3年生	小中学生が他の国や県・市と文化的な交流を図るための支援をします。
17	市内一斉学力テスト																					小学校2年生～中学校3年生	学力の現状を把握し、その後の学習指導に反映させます。
18	放課後学習教室																					小学校5・6年生	学習習慣と基礎学力の定着を目指します。
19	夏季講座																					小学校5年生～中学校3年生	学習習慣と基礎学力の定着を目指します。
20	土曜スクール																					中学生	保護者会等を運営委員会として組織し、学校や他の公共施設を利用して塾と提携しての学習講座を開設します。費用は受益者負担となります。
21	放課後子どもクラブ																					小学校5・6年生	小学校5・6年生の希望者に対し、各学校を会場に学習塾の講師などによる講座を開設します。費用は受益者負担となります。
22	学校外教育サービス利用助成事業																					小学校5・6年生	小学校5・6年生の家庭に対し、学習塾や習い事等に係る経費を助成します。保護者の所得に応じたバウチャー(クーポン券)で交付します。
23	家庭児童相談																					親子(胎児～18歳誕生日の前日まで)	子どもの学校生活、性格、習慣、家族関係、知能、ことばの遅れ、家出や夜遊び、不登校等の相談に乗ります。また、虐待への対応もします。
24	きらりんくらぶ																					親子(0歳～幼稚園就園前)	発育発達に心配のある子どもを対象に、小集団の遊びを通して、子どもの個性の伸長や基本的な生活習慣の定着等を保護者とともに見守っていきます。(要予約)
25	発達相談(身体)																					親子(0歳～小学校6年生)	身体発達が気になるお子さんに対して理学療法士による個別相談を年4回行います。
26	教育相談																					親子(0歳～15歳)	教育支援相談員が子どもや保護者の悩みなど、教育に関する相談に応じます。
27	にこにこ教室																					親子(生後2ヶ月～幼稚園就園前)	子育てに関する講話や手遊び、親子遊びなどを行います。(要申込)
28	出張にこにこひろば																					親子(0歳～幼稚園就園前)	市内に出向き、親子の交流の場を提供します。
29	ことばの相談																					親子(1歳半～小学校就学前)	月2回、ことばの教室の先生によることばの相談を行います。(要申込)
30	親子きずなの教室																					妊婦とその家族	健やかな妊婦生活、出産、安心して育児ができるよう、適切な情報をお知らせします。(要申込)
31	チェリー会																					妊婦～幼稚園就園前	多胎児のお子さんを持つ保護者の方との交流会を実施します。
32	育児相談																					親(0歳～幼稚園就園前)	育児に関する疑問や不安に対して保健師や保育士、管理栄養士が適切なアドバイスをします。
33	幼児相談																					親(0歳～小学校就学前)	月1回、子どもを育てにくい、発達が心配など、保護者の悩みや不安に対して臨床心理士が相談に応じます。(要申込)

※関係機関等と協力して事業を行います。

## 南房総市教育委員会 子ども教育課

〒299-2592

千葉県南房総市岩糸2489番地

TEL 0470-46-2966

FAX 0470-46-4059

e-mail kodomo@city.minamiboso.lg.jp